

ナースセンターだより 126 2019.3

 n^2



4	H		
7			J
_	_	1	•



1

	••••P-
平成30年度医療従事者のWLB推進フォローアップ・ワークショップ報告	p3
輸液・採血練習コーナーの案内/届出制度について看護学生へ説明しました	p4
第11回いばらき看護職合同進学就職説明会 報告/第55回いばらき看護の祭典 開催案内	p5
高校生進路指導担当者会議 開催案内/管理者等研修 開催案内	p6
ハローワークにおける「看護の仕事」相談会	p7
ハローワーク十浦移転のお知らせ	n8

再就業支援研修(フォローアップ研修)報告/カムバック支援研修受講後就職した看護師の紹介

再就業支援研修(フォローアップ研修)

以前、再就業支援研修(カムバック支援セミナー)を受講した方を対象に研修会を行いました。就 業者には定着促進のため、未就業者には就業のための支援として、知識・技術向上と情報提供を目的 にフォローアップ研修を実施いたしました。

平成31年3月7日(木)9:30~12:30

茨城県看護研修センター 1F 研修室A(水戸市緑町 3-5-35) 所

申込者数 24名

参加者数 講義 18名

内訳: H28 年度カムバック研修受講者 6 名 H29 年度カムバック研修受講者 5 名

H30年度カムバック研修受講者 6名 届出制度登録者 1名

就業相談 4名

輸液・採血技術演習 10名

「看護に必要な薬の知識」 内

講師 総合病院 土浦協同病院 薬剤部長「吸引・吸痰ケアについて」

堀越 建一 氏

講師 水戸済生会総合病院

救急看護認定看護師 田中 美穂 氏

「情報交換会」グループワーク

「就業相談 | 希望者のみ

「輸液・採血の技術演習 | 希望者のみ

・今年度は演習を取り入れた研修を企画したため前回より参加者が増加した。情報交換では、ブラン クの長い人や臨床経験の少ない人は再就業に対して不安が強く、具体的に働くイメージをもてない でいる人もいた。各個人に合わせた選択ができるような就業支援が必要となると感じた。

カムバック支援研修受講後就職した看護師の紹介

今回は、再就業支援研修(カムバック支援セミナー)をとおし、就業にむすびついた看護師さんを 紹介します。

『土浦協同病院 5 A 病棟(血液内科・膠原病内科)中山 綾子さん』





宮本さん

中山さん

【所属担当者に中山さんの様子を聞いてみました!!】

看護師として総合病院で 10 年間、その後クリニックで勤務したあと子育てのため退職。「また病 院で看護師として働きたい」との想いから約20年のブランクの後、思い切ってこの研修を受講しま した。就職先の部署では 4 人の新卒者と共に研修で学びを深め、共に支え合いながら、慣れないパ ソコンを少しずつこなし毎日頑張っています。最近では看護学生と共にケアを実践し、その優しい対 応や人柄から、「中山さんのような看護師になりたい」というコメントがアンケートに書かれていま した!! 看護師長 宮本 三千代

中山さんがブランクを乗り越え病院で頑張っている様子と、とても素敵な看護師さんで、みんなか ら慕われていることがとても伝わりますね!!

皆さんも、一歩踏み出して、働いてみませんか??

不安があるかたは、ブランクのある人向けの研修や、就業相談をナースセンターで行っております!! まずは、お問合せください!! (029-221-7021)

平成30年度 医療従事者のWLB推進 フォローアップ・ワークショップを開催しました

開催日:平成31年2月7日(木)会場 : 茨城県看護協会 大研修室

フォローアップ・ワークショップ参加者数:62名(参加5施設)

公開講座に茨城県立こども病院 看護局長 認定看護管理者 高麗 美智子氏を迎え、 「幸せに働き続けられる職場づくりのためにというテーマで講演をいただきました。

フォローアップ・ワークショップ参加施設

参加 1 年目施設

☆社会福祉法人愛正会 愛正会記念茨城福祉医療センター

参加2年目施設

▶ ☆医療法人社団芳尚会 吉成医院

参加3年目施設

⇒地方独立行政法人 茨城県西部医療機構 茨城県西部メディカルセンター (旧筑西市民病院)⇒北茨城市民病院 ⇒社会福祉法人 恩賜財団済生会 神栖済生会病院

事務部長

職場環境改善に向けた主体的な取り 組みが進んだと感じる。今後、他の 職種も含めて病院全体で、取り組み を進めていきたい。

院長

WLB推進事業の導入は、大きな成果へ とつながった。今後もさらなる充実を図っていきたい。

3年目施設からのひとこと一部を紹介

看護部長

組織は「人」が重要で、人を大切にする職場風土へ少し前進できたのではと感じています。職員が活き活きと自己実現できるよう活動を継続していきたい。

スタッフ

非常勤で勤務している職員でも、達成感を 感じながら勤務したいと思っている。すべ てのスタッフが、働きやすい病院にしてい くという意識改革が必要だと思う。

輸液・採血練習コーナー

2018年10月から開始し、2019年3月20日時点で29名の方が実施いたしました。 詳細につきましては、下記の通り報告いたします。

目 的:離職中の看護職が不安を感じている手技である輸液・採血技術を練習できる場を提供し、自 信を持って仕事・復職できるよう支援する。

対 象:e-ナースセンター登録中の有資格者

※登録がない方は、その場で登録すれば練習可能

実施場所:ナースセンター内(研修室 A または和み)

時 間:10時~16時(月~金)

※祝祭日、夏季休暇、年末年始休暇等は除く

予約方法:電話(029-221-7021)

FAX (029-226-0493)

メール (ibaraki@nurse-center.net)

費 用:無料

実施者数:29名

その他:練習記録を必ず提出していただきます。



看護職等免許保持者の届出制度について看護学生に説明しました

茨城県ナースセンター職員が県内の看護学校に出向き、今年度卒業を迎える看護学生に「看護協会・ナースセンター・看護職等免許保持者の届出制度」について説明をしました。

看護学生の皆さんは熱心に聞いてくださり、将来看護師としてのキャリアを考える上で参考にしていただければと思います。

学校の先生からは、「これまで届出制度について教員が説明していたが、ナースセンターの職員から 詳しく説明していただき良かったです」という意見をいただきました。

今後も看護職のキャリア教育の一環として継続して行きたいと思います。

訪 問 校:訪問を希望した茨城県内 10 校

訪 問 日: 平成31年2月21日(木)~3月4日(月)

対象者: 平成31年3月に卒業予定の看護学生約500名

第 11 回いばらき看護職合同進学就職説明会 報告

看護学生及び潜在看護職員に対しての就業支援策として、求人施設側との就職面談や相談、その他 求人情報の提供等を通じて、就労の促進と医療機関で働く看護職員の確保及び在宅医療を担う看護職 員の確保を図ることを目的に就職説明会を開催したので下記のとおりご報告いたします。

1 開催日 平成31年2月9日(土)

2 場 所 フェリヴェールサンシャイン 水戸市白梅 2-3-86 248-1122

3 内 容 第1部 看護師国家試験対策講座 11:00~12:00

講師:さわ研究所 代表 さわ和代 氏 第2部 合同進学就職説明会 12:30~15:30

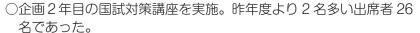
4 参加者数 第1部 看護師国家試験対策講座 参加者:26名

第2部 合同進学就職説明会 参加者:52名※内訳:看護職7名、大学生7名、看護学生26名、

高校生5名、一般4名、不明3名

5 参加施設 48 施設

※内訳:病院 42、訪問看護ステーション 1、 特養・在宅看護 2、看護師等教育施設 3



- ○当日は、茨城県内大雪にて、キャンセル施設が3施設あり、国試対 策講座キャンセル者は11名となり残念であった。
- ○広報については、県内看護学校等と、水戸・ひたちなか・土浦市内 の高等学校へも出向き、周知・出席の依頼をした。





第55回いばらき看護の祭典~看護の心をみんなの心に~

県民誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らしたいと願っています。

私たち看護職は、その人がその人らしく健康で幸福に暮らせるよう支援することを使命と考えています。

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、助け合いの心を私たち一人ひとりが分かち合うことが必要です。こうした心を老若男女問わず誰もが育むきっかけとなることができるよう、また、気軽に看護にふれていただけることを目的に、「いばらき看護の祭典」を下記により開催します。

記

1 開催日時 2019年5月18日(土)12:00~15:30

(※ロビーイベント 10:00~)

2 会 場 茨城県立県民文化センター 大ホール

3 プログラム

【キャンドルサービス】 茨城県結城看護専門学校

【式典】主催者あいさつ

来賓祝辞

茨城県優良看護職員知事表彰

【アトラクション】

水戸商業高校ダンス部【ブルー・トゥインクルス】

【特別講演】

「自分らしく、誰とどこで生き抜くか」(仮)

講師:ホームオン・クリニック 院長 平野国美氏



高校生進路指導担当者会議 開催案内

多くの高校生に「看護への道」を目指していただきたく、標記会議を下記のとおり、開催いたします。

日 時:2019年5月21日(火) 13:30~15:30

対 象:県内高等学校進路指導担当者

場 所:看護研修センター 4F 大研修室(水戸市緑町 3-5-35)

内容:看護師へなるための道や、県内の看護職事情、一日看護体験について等

備 考:4月以降、県内高等学校へ開催案内を発送いたします

管理者等研修 開催案内

研修番号 No.205

研修名 豊かに働くために

ーメンタルヘルス (ハラスメント対策を含む)・人間関係についてー

日 時 2019年5月28日(火) 10:00~16:00

場 所 看護研修センター 4F 大研修室(水戸市緑町 3-5-35)

対 象 医療機関における看護管理者及び事務・人事管理者等

講 師 岸 良範 氏(高輪心理臨床研究所 主宰·茨城大学 名誉教授)

資料代 1.000円(事前振込)

備 考 研修内容の詳細につきましては、4月に開催文書にて発送いたします

研修番号 No.206

研修名 看護補助者の活用推進のための研修

日時・場所

第1回 2019年6月11日(火) 10:00~16:00

看護研修センター 4F 大研修室(水戸市緑町 3-5-35)

第2回 2019年6月18日(火)10:00~16:00

霞ヶ浦環境科学センター 多目的ホール(土浦市沖宿町 1853)

対象者 医療機関における看護管理者及び事務・人事管理者等

内 容 「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修会」

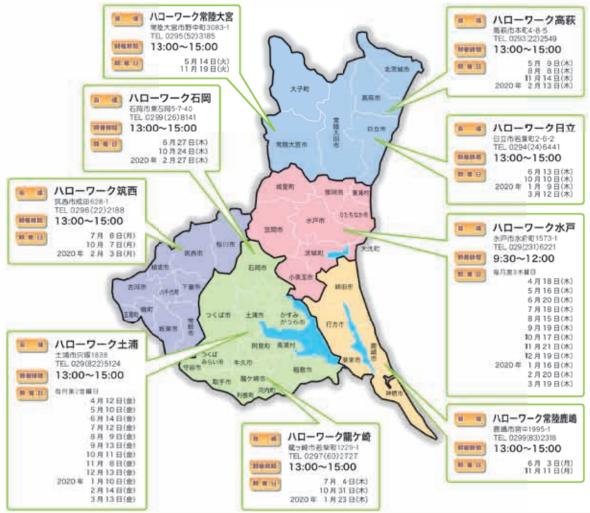
〈DVD 視聴による講演〉看護補助者の活用に関する制度の理解等について

〈演習〉看護補助者体制整備に関する課題に対する対策案の作成

資料代 1.000円(事前振込)

備 考 この研修は、修了証が発行されます。研修の詳細につきましては、4月以降に発送される開催文書にてご確認ください





公益社団法人 茨城県看護協会



N 茨城県ナースセンター ※は朱和浦50号無料租業総介未

〒310-0034 茨城県水戸市級町3-5-35 茨城県保健衛生会館1F

数029-221-7021(電視子(ヤル) FAX 029-226-0493 ホームページ: https://www.ibaraki-nc.net/メール: ibaraki@nurse-center.net





庁舎移転のお知らせ

土浦労働基準監督署・八ローワーク土浦

平成31年1月15日(火)より、土浦労働基準監督署、ハローワーク土浦 の庁舎は以下のとおり移転いたしました。

庁舎所在地: 〒300-0805

土浦市宍塚1838 土浦労働総合庁舎

1・2階八ローワーク 4階労働基準監督署

業務取扱時間:午前8時30分~午後5時15分

○電話・FAX番号に変更はありません。

【土浦労働基準監督署】

電話番号:029-821-5127 FAX 番号:029-821-5128

【ハローワーク土浦】

電話番号:029-822-5124 FAX 番号:029-822-5294

【案内図】



- ※ 交通機関をご利用の方は、
 - ●関東鉄道バス土浦駅西口3番乗り場より筑波大学中央行き
 - ●つくばセンター5番乗り場より土浦駅西口行き(学園竹園経由)

に乗車いただき、

「土浦監督署・ハローワーク入口」バス停で下車し、徒歩3分です。



茨城労働局・土浦労働基準監督署・土浦公共職業安定所(ハローワーク)

発行

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 茨城県保健衛生会館1F

公益社団法人 茨城県看護協会・茨城県ナースセンター (茨城県看護師等無料職業紹介所)

e-mail ibaraki@nurse-center.net

看護職員電話相談専用ダイヤル **3** 029-221-7021 茨城県ナースセンター URL https://www.ibaraki-nc.net/



茨城県ナースセンター